



青森県の 人材育成と研修制度

01 新採用職員をサポートする「新採用者研修」と「トレーナー制度」

新採用者研修

新たに採用された職員を対象に、前期(4～5月頃)と後期(10～11月頃)に各1週間程度、公務員としての心構えや青森県に関する基礎的知識について研修を行います。

カリキュラム

前期

あおもりカテスト、知事講話、青森県の現状と課題、青森県の歴史と文化、地方自治制度、地方公務員制度、公務員倫理、文書事務、仕事の進め方、接遇等

トレーナー制度

新採用職員の不安や悩みを解決するため、トレーナーに選任された先輩職員が新採用職員の相談相手となり、職場での基本的なルールや日常業務の進め方について助言します。

02 基本研修(必修)

新採用職員から、中堅・ベテランの職員まで、各職位に必要な能力の向上・開発に重点を置いた必修研修を行います。職位に応じて、「新採用者研修」「主事・技師研修」「主査研修」「主査第2部研修」「主幹研修」「管理者入門研修」等があります。



青森県自治研修所▶

03 選択研修

職員の主体的な能力開発意欲に応じて受講できる研修です。

「ロジカルシンキング研修」「地域力創造研修」「クレーム対応研修」「ロジカルプレゼンテーション研修」「仕事の段取り力向上研修」「タイムマネジメント研修」「女性職員のためのセルフマネジメント力向上研修」等、様々な研修を用意しています。

04 自己啓発の支援(通信教育講座)

通信教育専門機関のメニューの中から幅広く対象コースを設定し、職員の自己啓発を支援しています。

指定する通信教育講座から申し込む「指定通信教育講座」に加え、受講を申し込む前に職員が申請し条件に合致して承認が得られれば受講できる「特別通信教育講座」があり、いずれも、講座を修了した職員に受講料の一部が助成金として支給されます。

05 若手職員ステップアップ海外研修(在職2年目から対象)

若手職員自らが、青森県の課題に関する研修テーマや渡航先・行程を自由に企画し、プレゼン審査を経て採択された場合、最大11日間、海外での調査研究を行うことができる研修です。国際的な視野の拡大や県政の政策課題に関する知見・政策形成能力の向上を図るとともに、その研修で得られた情報や経験等を県行政の発展につなげることを目的としています。

平成30年度の研修テーマ

- ・食品のEC市場拡大に伴う県産品の新たな販路開拓の可能性について(アメリカ)
- ・鉄道を利用した観光客誘致の取組(台湾)
- ・下北ジオパークを活用した誘客拡大に向けて～台湾の先進事例から、今後の観光振興策を探る～(台湾・韓国)

平成29年度の研修テーマ

- ・中小企業の産業クラスター形成による地方の発展について(ドイツ)
- ・EUの輸出大国に学ぶ農産物の高付加価格化に向けた取組について(オランダ、デンマーク)
- ・食品業界を巻き込んだ減塩政策と他国のだし文化について(中国(香港)、イギリス、ドイツ)

平成28年度の研修テーマ

- ・ノーマライゼーションにみる交流人口の拡大について(アメリカ)
- ・スウェーデンから学ぶ若者政策～若者が活躍できる社会の実現に向けて～(スウェーデン)

06 部局研修

税務、土木などの業務について、各部局が主体となって、職場の業務に関する研修を行います。

県土整備部の研修プログラム

県土整備部では、技術職員に対する独自の研修プログラムを用意しています。
土木系学科等の卒業を問わず、土木系公務員として必要な技術力や課題解決力を身につけることが可能です。

県土整備部研修(階層別)

新採用職員研修	1年目 事務職・技術職	2日	監理課 整備企画課
中堅職員研修	5年目以降	2日	監理課 整備企画課

必修研修 6科目

道路事業一般研修	採用 新規 5年 以内 職員 含む	担当初年度に必修	2日	道路課
河川事業一般研修		2日	河川砂防課	
港湾事業一般研修		0.5日	港湾空港課	
都市計画一般研修		2日	都市計画課	
VE基礎研修		2日	整備企画課	
土質研修		2日	整備企画課	
建設材料試験研修会		2日	整備企画課	
一般構造物設計研修		2日	整備企画課	
災害復旧事業一般研修		1日	河川砂防課	
各地域整備部における現場研修		適時	各地域整備部	

【基礎及び一般研修】

積算システム・CAD操作研修	2日	整備企画課
各事業一般研修	全職員	2日 各事業課
※必修研修と同一(4科目)		

【実務者研修】

積算・CADスキルアップ研修	3日	整備企画課
道路計画研修	3日	道路課
災害実務者研修	全職員	2日 河川砂防課
環境色彩セミナー		2日 都市計画課
体験型土木構造物実習		1日 整備企画課
【橋梁アセットマネジメント・スキルアップ研修】		
橋梁設計研修	3日	道路課
橋梁補修設計研修	3日	道路課
橋梁定期点検研修	全職員	2日 道路課
橋梁補修施工管理研修		2日 道路課
橋梁耐震設計研修		2日 道路課

【官民合同技術講習会】

土工技術講習会	2日	整備企画課
コンクリート技術講習会	2日	整備企画課
構造物設計技術講習会	全職員	2日 整備企画課
アスファルト技術講習会		2日 整備企画課
ICT技術講習会		1日 整備企画課

福祉
健康福祉部 こどもみらい課

現在の主な業務内容
様々な事情から家庭から離れて施設や里親家庭等で生活する子どもを支援する事業を主に担当しています。子どもが安心して安全に暮らせるよう、将来自立した生活が送れるように支援する事業に関わる事務を行っています。

仕事をする上で目指していることは?
児童福祉の仕事では、時には子どもの権利を守るために保護者と対立したり、理想と現実のギャップに苦しんだりすることもありますが、子どもや保護者の成長や頑張りを実感できる素敵な仕事でもあります。一人ひとりが抱える問題は様々ですが、一つ一つ真摯に向き合い、その人の幸せな生活を支えられるような支援者でありたいと思っています。

メッセージ

「福祉職」は現場の仕事だけではなく、本庁で福祉施策の企画立案に関わることもあります。専門職として福祉の充実に貢献できる仲間が増ええると嬉しいです。

— 経歴 —
H27～ 三八地域県民局 地域健康福祉部 こども相談総室
H30～ 現所属

三上 舞子
Maiko Mikami
平成27年度採用

保健師
中南地域県民局 地域健康福祉部
保健総室（弘前保健所）

現在の主な業務内容

精神保健福祉に関する訪問・相談を実施し、こころの悩みを抱える方や家族と解決策を共に考えたり、本人を支えるネットワーク作りを行っています。また、自殺対策として、自殺未遂者調査や研修会を実施し、支援体制の構築に向けた取り組みを行っています。

やりがいを感じるときは?

病気や障害を持つ方への支援は個別性が高いため、個々の価値観や環境を大切にして支援しています。その結果、その人らしい生活に繋がり、安心や喜びを共有できた時にやりがいを感じます。今後も保健師として、誰もが安心し生活できる地域づくりに取り組みたいと思います。

**福祉**

健康福祉部 こどもみらい課

現在の主な業務内容

様々な事情から家庭から離れて施設や里親家庭等で生活する子どもを支援する事業を主に担当しています。子どもが安心して安全に暮らせるよう、将来自立した生活が送れるように支援する事業に関わる事務を行っています。

仕事をする上で目指していることは?

児童福祉の仕事では、時には子どもの権利を守るために保護者と対立したり、理想と現実のギャップに苦しんだりすることもありますが、子どもや保護者の成長や頑張りを実感できる素敵な仕事でもあります。一人ひとりが抱える問題は様々ですが、一つ一つ真摯に向き合い、その人の幸せな生活を支えられるような支援者でありたいと思っています。

メッセージ

「福祉職」は現場の仕事だけではなく、本庁で福祉施策の企画立案に関わることもあります。専門職として福祉の充実に貢献できる仲間が増ええると嬉しいです。

— 経歴 —

H27～ 三八地域県民局 地域健康福祉部 こども相談総室
H30～ 現所属

**岩谷 香奈
Kana Iwaya
平成28年度採用**

メッセージ

保健師として、一緒に青森県民の健康を支えられることを楽しみにしています。

岩谷 香奈
Kana Iwaya
平成28年度採用

— 経歴 —

H28～ 現所属

**五日市 健夫
Takeo Itsukaichi
平成24年度採用**

メッセージ

生活環境の保全に係る様々な業務に携わるため、成長できるチャンスがたくさんあります。青森県の明日を一緒につくっていきましょう。

— 経歴 —

H24～ 環境保健センター
H26～ 三八地域県民局 地域連携部 八戸環境管理事務所
H28～ 現所属

**化学**

環境生活部 環境保全課

現在の主な業務内容

環境アセスメントに係る業務を担当しており、具体的には、環境に影響を及ぼすおそれのある風力発電事業、最終処分場などの大規模事業について、環境悪化を未然に防止し、環境保全上より望ましい事業になるよう環境関係法令や希少動植物などの幅広い知識を生かしながら、事業者に対して指導・助言を行っています。

仕事をする上で心掛けていることは?

環境を守るのは行政だけが担うものではなく、事業者の積極的な取組が必要です。環境保全のため事業者を指導する立場として、事業者との意思の疎通を図りながら、関係法令に基づき、適正かつ効果的な指導・助言を行うことを心掛けています。

建築
県土整備部 建築住宅課

現在の主な業務内容

市町村が整備する公営住宅に対する技術指導や、事業を行うための交付金を国に要望する業務を担当しています。また、市町村が進めている交付金事業の執行状況管理等の業務に携わり、国と市町村と協力しながら公営住宅の整備に取り組んでいます。

青森県職員として働くことの魅力は?

都道府県担当者の研修会で得られた知識や情報を持ち帰り、市町村に提供することによって青森県の住環境をより良くできることです。また、国や他の都道府県、市町村、民間の建築関係者と、日々挑戦しながら一つの目標に向かって仕事ができることが魅力です。

**山口 裕史
Hirofumi Yamaguchi
平成28年度採用**

メッセージ

安心・安全で暮らしやすい、「住みたい」「住み続けたい」と実感できる、魅力ある青森県を一緒につくりましょう！

— 経歴 —

H28～ 中南地域県民局 地域整備部
H30～ 現所属



農学

下北地域県民局 地域農林水産部



新採用職員



赤平 優
Yu Akahira

平成30年度採用

現在の主な業務内容

下北地域における食育や地産地消の推進のほか、女性農家グループの育成に関わる業務を担当しています。デスクワークだけでなく、現場で生産者と直接やり取りすることも多く、生産者の声を聞くことができるので、とても勉強になります。

青森県職員を志望した理由は？

自分が生まれ育った青森で、大学で学んだ農学に関する知識を直接仕事に生かしたいと思ったのが、県職員を目指したきっかけです。青森県の農業をさらに盛り上げていく上で、生産者が農業に魅力を感じ、意欲を持って農業に取り組むことができるよう、全力で支援していきたいと考えています。

やりがいを感じるときは？

私の所属する企画経営班では、生産者等が消費者に地元産の農林水産物等を販売するマルシェの企画・運営を行っています。このイベントを通じて、消費者の農林水産業に対する理解が深まり、生産者が笑顔を見せることに、やりがいを感じています。

心がけていることは？

県職員として基本的なことですが、誰に対しても丁寧な対応を心掛けています。業務上、生産者や関係機関とやり取りすることが多いので、信頼関係を築くことが必要だと考えています。採用されたばかりですが、早く一人前の信頼される県職員になりたいです。

土木系公務員を目指すみなさんのキャリア支援 ウェブサイト「県土整備部キャリアNAV！」

県土整備部では、土木系公務員を目指す方のキャリアイメージ支援を目的に、「県土整備部キャリアNAV！」を開設しています。



「
けん
どく
くん」
県
土
整
備
部
キ
ヤ
ラ
ク
タ
リ

新採用職員



総合土木

東青地域県民局 地域整備部



白取 涼太
Ryota Shirotori

平成30年度採用

現在の主な業務内容

現在の業務は工事、業務委託どちらも行っていますが主に、業務委託を任せられています。業務委託といつても様々あり、私の場合は県民の方々が安心・安全に生活できるように道路やトンネルの定期点検、設計、冬期状況調査を行っています。

青森県職員を志望した理由は？

高校・大学と学んできた土木工学の知識を、小さい頃から慣れ親しんできたこの青森県で活用したいと思い始めたのがきっかけです。学んだ知識を生かして、青森県の発展に少しでも貢献できないかと考え、青森県職員を志望しました。

仕事をする上で大事にしたいことは？

県民の安心・安全を第一に考えるのはもちろんのことですが、私の仕事は基本的に事業者の方とのやり取りが多いので、その意見を聞きながら、自分の意見も伝え、県民一人一人が快適に生活できる環境を作れるように取り組んでいます。

心がけていることは？

県民の方々の満足度を向上させるために、まずは自分がいろんな経験を積んだり、先輩職員に教わったりして幅広い知識を身につけるよう心がけています。また、皆が安心・安全に生活でき、なおかつ「最小の経費で最大の効果」を挙げるにはどうしたらいいのか、常に考えるようにしています。

「県土整備部キャリアNAV！」は「県土整備部の紹介」と「キャリアサポートプログラム」の二部構成となっており、県土整備部の仕事や職員の紹介、話題の注目事業、県土整備部でのインターンシッププログラムやキャリアセミナーなど、青森県の土木系公務員を目指す方にとっては見逃せない情報が満載です。LINEやFacebookなどの情報発信もしています。
<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikaku/aomori-kendo-careernavi.html>





畜産

農林水産部 畜産課

現在の主な業務内容

家畜のエサとなる牧草やトウモロコシなどの生産振興に関する業務を担当しています。青森県では、輸入に頼らない安全、安心な自給飼料による畜産物づくりや経営の安定化を目指しており、飼料作物の生育状況や生産量等を調査し、生産指導のための資料を作成しています。

仕事をする上で大切にしていることは?

酪農家を対象とした研修会を開催する際に、事前に酪農家を巡回して、収集した意見を参考に企画したところ、研修会終了後に、「参加してよかったです。参考になった。」と参加者の方から直接声をかけていただき、現場の声を聞くことの大切さを感じました。



阿部 日向子
Hinako Abe
平成27年度採用

県職員の仕事は事務的なイメージがあるかもしれません、創造性が高い仕事です。
一緒に新しい青森県をつくりていきましょう。

経歴

H27～三八地域県民局 地域農林水産部
H30～現所属



水産

農林水産部 水産局 水産振興課

現在の主な業務内容

採用から、漁船登録関係や水産加工品の開発・支援等の業務に従事し、現在は、気象警報や水産業にとって有害な生物等による災害対応、水産物輸出関係の業務などに加え、庁内有志による「未来を変えるチャレンジャー寺子屋」への参加や、「青天の霹靂PR隊」隊員活動といった多様な業務に携わっています。

仕事をする上で目指していることは?

青森には何もないとは言わせないこと、青森県と聞けば「いいところだよね」と返事が帰ってくるよう、水産から日本中の意識を変えていくことです。青森県の水産物は良いものばかりです。どうすればより多くの人に魅力を伝えられるか、水産職として、一県民として、チャレンジしていきます。



木村 紀昭
Noriaki Kimura
平成25年度採用

青森県をもっと輝かせたい。その気持ち、
青森県職員として発揮しましょう!

経歴
H25～下北地域県民局 地域農林水産部 むつ水産事務所
H27～（地独）青森県産業技術センター食品総合研究所
H30～現所属

//注目のプロジェクト//

青森県では

こんなことをしています



(p.21)

あおもり漁業の魅力体験事業

あおもりの漁業に興味がある就業希望者を対象とした、操業見学や水揚げ体験などの体験教室の開催や、漁労作業補助や漁具補修作業等のインターンシップの実施により、本県漁業の魅力を体感してもらい、新規就業を促しています。



(p.18)

リビングリテラシー向上プログラム推進事業

子どもたちが住生活の身近な課題を解決することができるよう、リビングリテラシー（住宅や住まい方にに関する知識や判断能力）を向上することを目指したプロジェクトです。小・中学校及び高等学校の副読本作成や出前授業を通して、青森県の未来を創る人材の育成に取り組んでいます。



(p.18)

小川原湖水質改善対策事業

小川原湖は、地元では宝湖と呼ばれるほど水産資源に恵まれています。この恵み豊かな湖の水質を保全するため、県では、小川原湖を管理している国や流域の市町村などの関係機関・団体と連携し、地域住民に積極的な生活排水対策を働きかけるなど、様々な対策を進めています。

CONTENTS

01 青森県ではこんなことをしています	— p.22	07 職務内容と主な配属先	— p.10
02 技術系職員紹介	— p.17-p.21	08 青森県の組織と仕事	— p.09
03 林業特集	— p.16	09 職員の Work&Life	— p.07-p.08
04 採用試験 Q&A、お問い合わせ先	— p.15	10 新採用職員の声	— p.06
05 人材育成と研修制度	— p.13-p.14	11 事務系職員紹介	— p.02-p.05
06 採用試験情報	— p.11-p.12	12 青森県の魅力	— p.01

平成31年度版

青森県職員採用総合案内

技術職

Aomori Prefectural Government Journal



三方に海、

四方に笑み。

